

札幌フットサルリーグ・フェスティバル 2013 ウィンターステージ

開催目的・主旨

ウィンターステージは、通年に亘りフットサルで活動するチーム、また冬季期間に向けてフットサルを始めるチームなど、その活動形態や目的及び選手の年齢層が様々であることから下記にあげる5つのリーグを設け、開催する大会である。

この事により同じ目的をもつチーム同士が1つのリーグの中で、切磋琢磨し選手間の交流を図ることで、フットサルファミリーの輪を広げると共に、フットサルを生涯スポーツとして確立する事を旨とする。

【 ウィンターステージのリーグ区分 】

札幌フットサルリーグ

- ・札幌リーグ 「 1部～6部 」

札幌フットサルフェスティバル

- ・アミーゴリーグ
- ・ミドルリーグ
- ・チオスリーグ 「 シニア 40 ; シニア 50 ; シニア 60・女子 」

※対戦は、各グループ（リーグ・部）毎にリーグ戦とする。

リーグの概要

- ・札幌リーグは参加チームが多いこともあり更に6つの部に区分し、1年毎に上位チームは昇格し、下位チームは降格するシステムで運営され、上位を目指すチームが多数参加しており、新規加盟するチームは、一番下の部からのスタートとなる。
- ・アミーゴリーグは、上位を目指すというよりフットサルを楽しみたいというチームのグループで男女混合チームにも対応しているが、試合を楽しむ事と真剣勝負が、相まって展開されている。試合時間や審判配置などの運営および試合結果や順位の管理は札幌リーグと全く同様である。
- ・年齢制限を設けるミドルリーグは30歳以上とし、チオスリーグは40歳以上の選手を更に3つのグループに分けて「40代」「50代」「60代+女子」とし、細部カテゴリーを設け、生涯スポーツとして位置づけられる大会を目指している。

参加申込について

各リーグとも共通の手続きですが、経費（振込金額）はチームにより異なるので、注意のこと。

経費の詳細（振込金額一覧）は、札幌フットサル連盟のホームページに掲載した大会要項を参照。

手順1、JFAの「kick off」ウェブサイトから個人登録(取りまとめ)画面から選手を登録して、

申込み完了画面に表示される“保存IDとパスワード”を必ず記録して、登録料を振込む。

手順2、札幌フットサル連盟のホームページから「フットサル大会登録票」（新書式）をダウンロード

手順3、「フットサル大会登録票」（新書式）に必要事項を記入

（注）保存したIDとパスワードで、再度ログインして（F登録番号）を確認し登録票に記載

手順4、事業部宛に「フットサル大会登録票」をメール添付で送信【 sapporofutsal@gmail.com 】

手順5、大会経費を「 NPO 法人札幌フットサル連盟 」各リーグ専用口座に振込

第4回 MIDDLE LEAGUE 開催要項

- 1、主 催 特定非営利活動法人 札幌フットサル連盟
- 2、主 管 特定非営利活動法人 札幌フットサル連盟、札幌地区サッカー協会
- 3、後 援 札幌市、一般財団法人札幌市体育協会
- 4、期 間 平成25年11月3日(日)～平成26年3月30日(日)の指定日
- 5、会 場 札幌市各区体育館
- 6、参加資格
 - ① チーム
 - 1) 本年度(公財)日本サッカー協会のフットサル個人登録を行った、選手により構成されたチームであること。
 - 2) チーム代表者は、チームを掌握し、責任を負うことのできる20歳以上の者であること。
 - 3) 特定非営利活動法人(以下「NPO」と称する)札幌フットサル連盟へ入会した(又は入会可能な)チーム。
 - 4) 札幌フットサルリーグ2013、札幌フットサルフェスティバル2013に重複参加をしていないチーム。
 - ② 選手
 - 1) NPO札幌フットサル連盟に会員登録を行った選手。
 - 2) 平成25年4月1日現在の年齢が29歳以上であること。
 - 3) 北海道フットサルリーグの登録選手でない者。
 - 4) 同リーグ参加の複数チームに、重複登録されていない選手。
 - ③ 外国籍選手
 - 1) 1チームあたり3名まで登録でき、1試合2名まで出場できる。但し、当該外国籍選手はIFTC(国際フットサル移籍証明書)により移籍が完了し、出入国管理および難民認定法に定める在留資格を取得しているものとする。
- 7、競技会規定 本年度(公財)日本サッカー協会制定の「フットサル競技規則」による。
ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。
 - ① 交代要員の数は、制限なしとする。
 - ② チーム役員と選手は制限なくベンチにはいることができる。
但し、メンバー用紙に記載されていない者はベンチには入れない。
 - ③ 競技者のシューズは、靴底の接地面が飴色、白色もしくは無色透明のフットサル用シューズのみ使用可能とする。また、前述のシューズ以外の着色ノンマーキングシューズ及びスパイクシューズについては認めない。
 - ④ 試合時間は30分(前後半各15分、インターバル2分)のランニングタイムとする。
 - ⑤ 本大会期間中、警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
 - ⑥ 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置についてはNPO札幌フットサル連盟規律委員会で審議し、札幌地区サッカー協会規律委員会が処分を決定する。
 - ⑦ 試合開始時の選手数は、GKを含めて5名以上とする。
- 8、競技方法
 - ① 各ブロック1回戦総当たりのリーグ戦方式とする。

- ② リーグ戦の勝点は、勝ち3点、引分け1点、負け0点とする。
- ③ リーグ戦の順位は、勝点、当該チーム間の対戦成績、得失点差、総得点の順によって決定する。

尚、棄権試合（不正が確認された場合も含む）は0対10とする。

9、 帯 同 審 判

- ① 参加チームは、4級以上の公認フットサル審判員を必ず1名以上帯同させることとし、氏名・級を「フットサル大会登録票」に記入すること。
平成25年度の資格を有しないものの帯同は認めない。
- ② 審判割り当ては札幌フットサル連盟審判委員会で行う。
- ③ 審判員としての服装・用具に不備がある場合（資格を示す審判手帳・ワッペン含む）は審判不履行とする。
- ④ 帯同審判員の審判資格に不正があった場合は、本人および所属チームに対してリーグ罰則規定によりペナルティを課し、その後の処置についてはNPO札幌フットサル連盟規律委員会で審議し、札幌地区サッカー協会規律委員会が処分を決定する。

10、 ユニフォーム

- ① (公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」を遵守し正副2着携行すること。
- ② 「フットサル大会登録票」提出以降の変更は原則として認めない。
- ③ 胸番・背番等のゼッケン使用は、4辺が縫い合わされているものについてのみ認める。
- ④ 原則として、「フットサル大会登録票」提出後の背番号変更は認めない。

11、 参 加 チ ー ム
数と部の構成

参加チームは、次の各号による。

- ① 参加チーム数は、原則としてリーグを10チームで構成するため、最大数を10チームとする。
- ② 参加チーム数が多数の場合は、前年度参加チームを優先する。
新規加盟希望チームについては、連盟による抽選となることもある。

12、 参加申込期日
経費振込期日

平成25年9月27日（金）17：00 必着

13、 参加申込方法

- ① NPO札幌フットサル連盟HP（<http://gls.arrow.jp/futsal>）の【大会参加申込書ダウンロード】よりをダウンロードし、必要シートを記入の上、担当者へメールで申し込みをすること。
参加料、チーム入会金・年会費、参加会員会費は[2]の振込先にチーム名が
- ② わかるようにして振込むこと。
参加申込に関する問合せは、下記事業部宛とする。

事業部

[1]フットサル大会登録票、送付先

NPO法人札幌フットサル連盟 事業部 柴田 剛

メール：sapporofutsal@gmail.com 電話：080-3217-3891

[2]振込先指定口座

経費、追加登録(参加会員年会費)料

北洋銀行 札幌営業部 普通口座 3162346

特定非営利活動法人 札幌フットサル連盟 WINTER/ AMIGO・MIDDLE

理事長 唐牛拓郎

【 経費内訳 】

(1)大会参加料：33,600円（消費税含む）/※ 審判不帯同料：15,750円

(2) SFF 加盟会員：入会金(団体) 3,000円、年会費 2,000円

※昨年度同一チーム名で参加したチームは入会金不要

(3) SFF 参加会員：年会費(個人) 500円×選手数

【 振込金額一覧 】

A：平成25年度ウインターステージから参加するチーム（昨年度も参加したチーム）

経費内訳に示す(1)から(3)の合計金額 35,600円+500円×選手数

B：平成25年度ウインターステージから参加するチーム（昨年度参加していないチーム）

経費内訳に示す(1)から(4)の合計金額 38,600円+500円×選手数

C：平成25年度スプリング・サマーステージに参加したチーム経費内訳に示す(1)(3)の金額 33,600円+500円×選手数

14、選手・役員の追加・変更の届出

① 参加選手および役員の追加については、NPO札幌フットサル連盟HP（<http://gls.arrow.jp/futsal>）の【大会参加申込書ダウンロード】よりダウンロードし、専用シートを記入の上、事業部宛にE-mailで送信し、追加選手が未登録者の場合は、参加会員年会費(500円)を専用口座に振り込むこと。

② 7日以内に確認し承認する。（申込7日後より試合出場可能）

15、各部の構成及び試合日程

① 各部の構成及び試合日程は、札幌フットサル連盟で行う。

② 原則として、ホームページに掲載するので、各チームで確認のこと。

③ いかなる理由があっても、試合日程の変更要請は受け付けない。

但し、競技の運営に係わる諸事項は事業部に問合せること。

競技委員長
問い合わせ先

田島 誠也（タジマ マサヤ）

柴田 剛（シバタ ツヨシ）

電話：080-3217-3891

メール：sapporofutsal@gmail.com

※注意：夜間9時以降の電話は、ご遠慮ください

16、監督会議

① 日時 平成25年10月27日（日）18時15分受付・19時会議

※会議前に必ず受付すること（混雑が予想されます。）

② 場所 札幌エルプラザ（札幌駅北口）4階中研修室

③ 出席者 監督欠席の場合は代理人の氏名をへ前日迄にメール<メール sapporofutsal@gmail.com>で連絡すること。

④ 持参する物 1、今大会開催要項

2、筆記用具

3、大会に使用するユニフォーム（シャツ）FP、GK各2着

※広告申請をしているチームは証明書もご持参ください。

また、如何なる理由があっても会議を欠席した場合は大会参加を認めない。その場合、全ての返金も行わない。

17、開 会 式

行わない。

18、表 彰

1) 団体表彰：優勝、準優勝、

及び表彰式

19、その他

2) 個人表彰：得点王

- ① 参加チームはJFAで発行された選手証に写真を貼り付けて、必ず持参し試合開始 60 分前までに本部へ提出しなければならない。但し第一試合のチームについては提出時間を指定しないので入館後、速やかに対応すること。
- ② 原則として、写真添付の選手証を持参していない場合は出場を認めない。但し、JFAの選手証が未着の場合についてはJFAの登録画面にある「仮選手証」、登録料振込書および顔写真(3.0×2.4cm)を添付して、当日の大会本部に申し出る事。
- ③ 用具チェックは前試合のハーフタイムでのピッチ練習終了後にロビーで行うのでユニフォームを持参して集合の事。尚、ユニフォームは事前に相手チームと打合せして決めておくこと。(注1)
どうしても、調整が見つからない場合は、用具チェック時に審判が決定する。
- ④ 大会期間中の負傷及び事故の責任は当該チームが負うものとする。
不慮の事故にそなえ参加チームはスポーツ傷害保険等に加入し、万全の対応をしておくこと。
- ⑤ チーム・選手の参加資格に不正が発覚した場合、その時点で当該チームの出場を停止し以後の処置は札幌フットサル連盟規律委員会で決定する。
- ⑥ 交代要員は交代の直前を除きユニフォームの色と異なるビブス等を着用しフィールド選手と区別すること。
- ⑦ 会場設営は第二試合の両チーム、会場片付は最終試合の両チームが担当し、試合の記録は、前試合の両チームで担当する。(注2)
- ⑧ これに、不履行があった場合はリーグ罰則規定によりペナルティ料を課す。
試合が出来ない場合は、棄権試合となり罰則規定が適用され、以降の処分は、札幌フットサル連盟規律委員会で審議し決定する。

注1 メンバー表は、連盟で作成しているので、ユニフォームなどの必要事項を記入する。

注2 試合の記録は得点者の記録、警告・退場者の記録及び試合終了後の対戦チーム代表者の署名確認までとするので、チーム内の担当者(選手・役員)に周知しておくこと。